

# ご報告

(報告者：一社)彦根愛知犬上介護保険事業者協議会)

## 在宅医療・介護連携推進フォーラム in 湖東

【開催日時】：2024 (令和6) 年12月7日 (土) 13:30~15:45

【会場】：甲良町公民館

### 満員御礼

ご来場者：120名(要員・関係者除く)

思わず にこっ♡ (▽▽)



多くのご参加ありがとうございました

うしさんとティラ/ザウルスが入り口でみなさんをお出迎え

### 落語・講演会

開演前 前説の様子。  
うしに扮した内村さんが  
会場をほっこり温めてく  
ださいました。



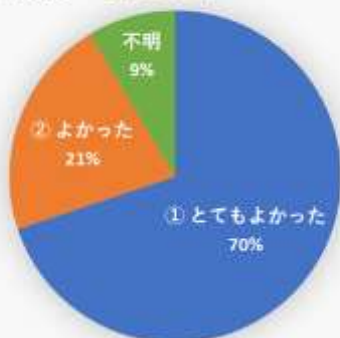
### かいごっつい らくちん 介護亭楽珍 氏

### 『三途の川の渡り方』

(あのよ~エンターテイメント 内村英徳氏)

★アンケートより★  
「死について面白くお話して  
くださって、講演会に来て  
よかったです」

落語・講演会について



とても明るくて楽しい『あのよ~ランド』のお話でした。

# ALP を考える

人生の最終章とどう向き合うのか？

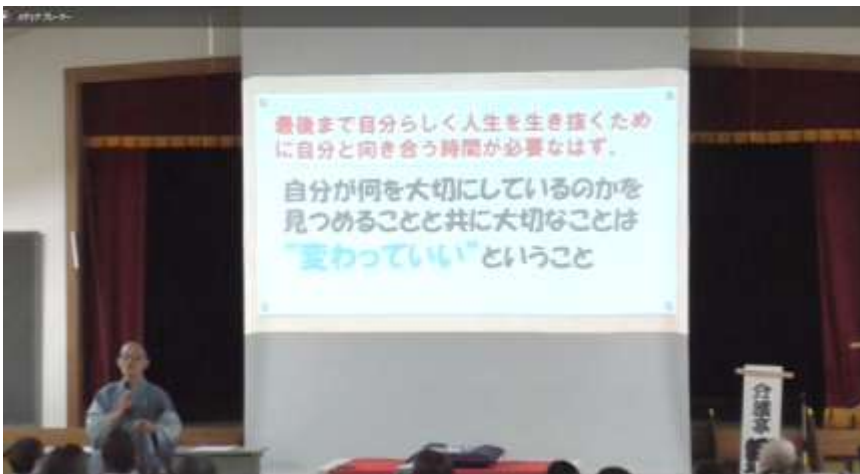
自分の最後までシナリオを考えていますか？



「自分の思いを見つけるカード」を参考にしながら…  
……自分のことを少し考えてみました。



そして…  
自分の思いをお隣さんに伝え、  
お隣さんの思いも聴きました。  
さまざまな思いがあることを知りました。



「気持ちは変わってもいいんです」

自分が「何を大切にしているか」…。  
その大切な想いを成し遂げるために、  
今、何をするのかを考えました。

そして講演の最後の締めくくりは  
会場の皆さんと、これからの目標と一緒に、  
せーの！

「棺おけをまたいで入るぞー！」

「おー！」



# 座談会



落語・講演会に引き続いて、あのよ～エンターテイメント内村英徳〔介護亭楽珍〕氏を交えて、湖東地域の医療福祉の専門職の座談会を行いました。



- 『自分らしく生きるということ』  
どのように生き、どのように逝きたいですか？  
大切な人とどのように過ごしたいですか？  
気がかりなことはなんですか？
- 『思いに寄り添うということ』  
湖東地域ではどのように過ごせるでしょうか  
湖東地域の医療・介護の専門職に聞いてみましょう。

《進行》彦根医療福祉推進センター  
所長 伊藤 文人 氏



- ◎彦根市立病院在宅診療科  
笹尾卓史氏（医師）
- ◎訪問看護ステーションここあ  
上川寿子氏（看護師）
- ◎ケアプランセンターあかり  
上野豪之氏（主任ケアマネジャー）

在宅医療についてそこまで詳しく知らなかったのが今回いろいろなことが知れてよかったです。勉強になりました。

人生最終章の捉え方、考え方が大変参考になった。死は人生の内側にある（外側ではない）ということ

具体的な話を聞くことができよかった。自分を見つめなおす機会ができていろいろ考えさせられる内容だった。

ピンピンコロリではなくだんだんころり、なるほど～。自分がどう死んでいきたいかによって毎日の生き方につながるということ

笑いながら大切な話が聞けました。誰も来る死について考えることが出来ました。他の人の意見や考えを聴くことが出来、勉強になりました。

いろいろな視点からの支え合い、地域のつながり、医療と介護の連携がありがたい。相談しやすい社会があればと思いました

私自身も祖母の介護経験があることから、本日のような情報発信の機会をもっともっと増やし、より多くの方に介護に関する知識や思いを知ってほしいと思います。

自分の思いを見つめることが大切。またそれを共有できる人も大切であることが分かった

笑いながら人生の生きざまを考えさせられるものであった。グループワーク、知らない人との話し合いはよかった

正直、自分が人生の最後のところに立つ年齢になったというのはよくわかっているけれど日々元気で何でもできているので現実と重ならなかった。今日の話聞いて改めて考える機会になった。ありがとうございました。

みなさま、本当にありがとうございました